

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	3月31日 その他必要がある場合は、あらかじめ ご告知いたします。
株主名簿管理人及び 特別口座管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によ り電子公告ができない場合は、日本経済新 聞に掲載いたします。

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の証券会社等に なります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配 当金受取り方法の 変更等)	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットプース(みずほ銀行内の店舗) でもお取り扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取り扱いできま せんのでご了承ください。	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※トラストラウンジではお取り扱いできませんのでご了承ください。)	
ご注意	支払明細発行については、右 の「特別口座の場合」の郵便物 送付先・電話お問い合わせ先・ 各種手続お取扱店をご利用 ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買 増以外の株式売買はできません。証券会 社等に口座を開設し、株式の振替手続さ を行っていただく必要があります。

- 株主様のご住所・お名前等に使用する文字に関してのご案内
- 株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構(ほふり)が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録いたしております。
- このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

【主な支払調書】

- *配当金に関する支払調書
- *単元未満株式の買取・買増請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

【マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先】

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
みずほ信託銀行 証券代行部
フリーダイヤル **0120-84-0178**

第78期

株主通信 [中間報告書]

平成30年4月1日～平成30年9月30日



平河ヒューテック株式会社

〒140-8551 東京都品川区南大井三丁目28番10号
TEL 03-5493-1711 ホームページアドレス <http://www.hewtech.co.jp/>



平河ヒューテック株式会社

証券コード:5821

基本理念

Philosophy

- 1 わが社は、世界水準の製品を創り出すことにより、持続的な成長を遂げ、永遠の存在を目指す。
- 2 わが社は、有意義な製品とサービスを供給することにより社会に貢献する。
- 3 わが社は、国際社会に共生する一員であることを意識するとともに、法規等を遵守し、環境保全に努力する。
- 4 わが社は、すべての関係者・機関に調和のとれた満足を提供することを目標とする。
- 5 わが社は、互いの価値を認め合う人々の集団であり、熱意をもって向上・革新へ挑戦していく。

Our Products

平河ヒューテックの製品



株主の皆様へ

To Our Shareholders



代表取締役 執行役員社長

篠 祐一

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り心より感謝申し上げます。第78期の株主通信[中間報告書]をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、半導体関連の設備投資は弱含みましたが、電装化の進むカーエレクトロニクス市場は引き続き堅調に推移しました。

このような事業環境の下、当社グループでは、第78期の年度方針として、引き続き『強みを伸ばそう。専門性を高めよう』を掲げました。IoTやAIといった新たな技術イノベーションが社会を大きく変えるのではないかと注目を集めている現在、これを支える伝送路のデータ量は益々増え、長年にわたり通信・映像の伝送路に携わってきた当社にとってその強みを活かせる環境が広がっています。各部門の専門性を戦略をもって高め、またその専門性を組み合わせ新たな分野への挑戦を行うことで、激変する市場環境に対処し、売上、利益の拡大に努めてまいります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、車載用ケーブル及びエネルギー産業関連ケーブル等の売上が堅調に推移したことにより、売上高は135億51百万円(前年同期比5.9%増)となりました。銅価格は前年同期比では高い水準にあり、営業利益は13億11百万円(同3.7%増)、経常利益は14億9百万円(同7.8%増)となりました。前第2四半期連結累計期間に発生しました投資有価証券売却益等はなく、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億74百万円(同9.1%減)となりました。

当期の中間配当金につきましては、1株につき10円とさせていただきます。

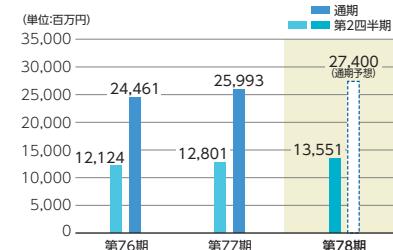
役員・従業員一同、一層の努力をさせていただきます。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月

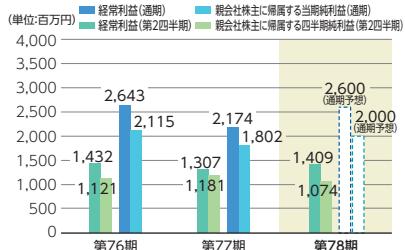
連結財務ハイライト

Financial Highlights

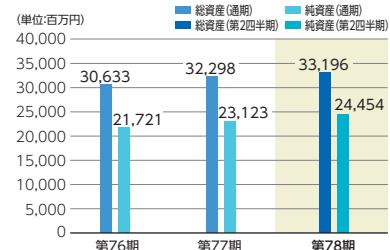
●売上高



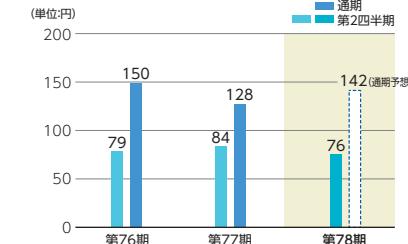
●経常利益/親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



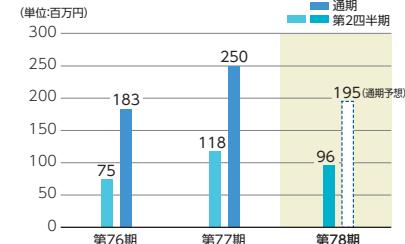
●総資産/純資産



●1株当たり四半期(当期)純利益



●研究開発費



●BPS(1株当たり純資産額)



● 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (平成30年9月30日現在)	前期 (平成30年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	20,635	20,354
現金及び預金	7,083	6,683
受取手形及び売掛金	7,692	7,738
たな卸資産	5,005	5,024
その他	854	907
固定資産	12,560	11,944
① 有形固定資産	9,767	9,218
無形固定資産	372	407
投資その他の資産	2,420	2,318
資産合計	33,196	32,298

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (平成30年9月30日現在)	前期 (平成30年3月31日現在)
(負債の部)		
② 流動負債	5,330	5,469
③ 固定負債	3,411	3,704
負債合計	8,741	9,174
(純資産の部)		
株主資本	22,774	21,834
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	22,100	21,159
自己株式	△2,339	△2,339
④ その他の包括利益累計額	1,679	1,289
純資産合計	24,454	23,123
負債純資産合計	33,196	32,298

- POINT①** 「有形固定資産」は、前期末に比べて5億49百万円増加となりました。主な要因は、「固定資産その他(純額)」が4億62百万円増加したことによるものです。
- POINT②** 「流動負債」は、前期末に比べて1億39百万円減少となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少によるものです。
- POINT③** 「固定負債」は、前期末に比べて2億93百万円減少となりました。主な要因は、「長期借入金」が3億21百万円減少したことによるものです。
- POINT④** 「その他の包括利益累計額」は前期末に比べて3億90百万円増加となりました。主な増加要因は、円安による「為替換算調整勘定」が3億52百万円増加したことによるものです。

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)	前第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)
売上高	13,551	12,801
売上原価	10,174	9,583
売上総利益	3,376	3,218
販売費及び一般管理費	2,065	1,953
営業利益	1,311	1,264
営業外収益	107	52
営業外費用	9	10
経常利益	1,409	1,307
特別利益	5	308
特別損失	-	171
税金等調整前四半期純利益	1,414	1,444
法人税、住民税及び事業税	336	337
法人税等調整額	3	△74
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,074	1,181

● 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 (平成30年4月1日から 平成30年9月30日まで)	前第2四半期 (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,790	988
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,084	△1,268
財務活動によるキャッシュ・フロー	△656	△654
現金及び現金同等物に係る換算差額	214	39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	263	△895
現金及び現金同等物の期首残高	6,364	6,751
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,627	5,856

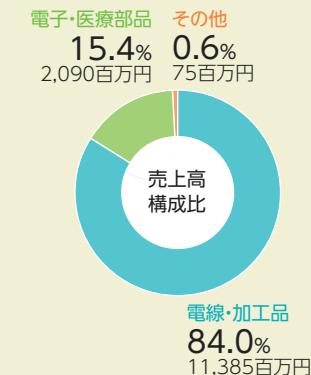
セグメント情報

電線・加工品

車載用ケーブル及びエネルギー産業関連ケーブル等の売上が堅調に推移したことにより、売上高は113億85百万円(前年同期比7.9%増)となりました。銅価格は前年同期比では高い水準にあり、セグメント利益は13億25百万円(同6.3%増)となりました。

電子・医療部品

放送機器の売上は堅調に推移しましたが、医療用特殊チューブ及びネットワーク機器の売上が減少したことにより、売上高は20億90百万円(前年同期比3.7%減)となりました。売上高の減少等により、セグメント利益は2億50百万円(同5.3%減)となりました。

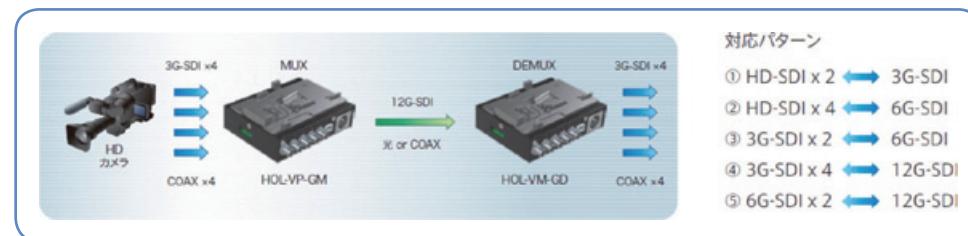


4K/8K市場への取り組み

2018年12月1日より高精細・高画質な映像(スーパーハイビジョン)が提供される新4K/8K衛星放送の本放送が始まります。実際に見える色に近い表現が可能となる①広色域化、速いスピードの被写体でも滑らかに表示できる②高速表示、グラデーションがより自然な映像表現となる③多階表現、現実に近い明るさとなる④輝度といった4K/8Kの特徴から、「テレビ・放送」の分野に限らず、「広告」、「医療」、「設計・デザイン」、「防犯・監視」、「会議プレゼン」、「映画」、「教育・技術」といった幅広い分野での応用が期待され、4K/8Kのソリューションは今後ますます拡大されていくことが予想されます。

高精細・高画質な映像は今よりもデータ量が膨大となり、その伝送にはより高速なケーブルならびに新たな伝送装置が必要となります。

当社グループは創立以来70年培ってきた伝送技術と生産技術を活かし、更なる細線化、高周波・高速伝送、長距離のニーズに応え、様々なソリューションに対応した、各規格インターフェイスケーブルや4K/8K 12G-SDI用同軸ケーブル、ベースバンド伝送装置、IP伝送装置といったデバイスの提供をしております。



4K/8K伝送構成例



12G-SDI用同軸ケーブル

●会社概要

商号	平河ヒューテック株式会社 HIRAKAWA HEWTECH CORP.
設立	昭和23年9月
資本金	15億5,507万760円
従業員数	2,483名(連) 357名(単)

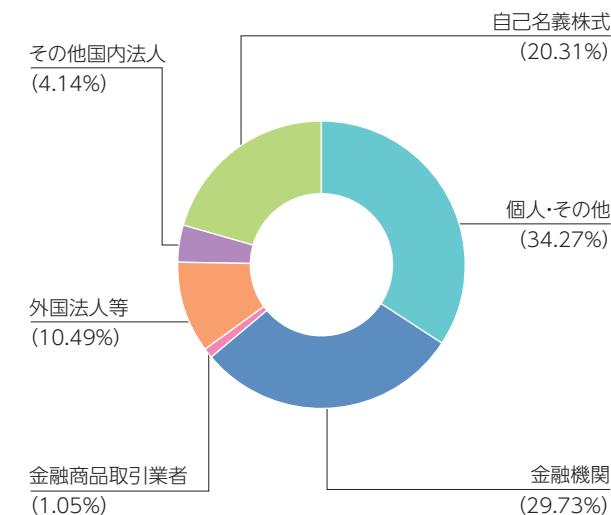
役員氏名

ヒューテックグループ代表	
取締役会長	隅田和夫
代表取締役	篠祐一
取締役	目黒裕次
取締役	宇梶大
社外取締役	湯佐富治
社外取締役	沼田恵
常勤監査役	橋本孝
社外監査役	阿部博
社外監査役	江部安弘
執行役員社長	篠祐一
執行役員	木村正紀
執行役員	椎名祐一郎
執行役員	石戸隆雄
執行役員	澤口健一
執行役員	日高浩
執行役員	小野関義孝

●ヒューテックグループ

海外拠点	国内拠点
<ul style="list-style-type: none"> ● 連結子会社(製造) HIKAM ELECTRONICA DE MEXICO, S.A. DE C.V. HIKAM TECNOLOGIA DE SINALOA, S.A. DE C.V. 福泰克(深圳)電子有限公司 HEWTECH PHILIPPINES CORP. HEWTECH (THAILAND) CO., LTD. ● 連結子会社(販売) HIKAM AMERICA, INC. 上海河拓克貿易有限公司 福泰克香港有限公司 台湾福泰克股份有限公司 HEWTECH (BANGKOK) CO., LTD. ConnPro Industries INC. ● 連結子会社(製造・販売) 福泰克(連雲港)電子有限公司 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本社 ● 営業拠点(営業所) 営業本部 東北営業所 北関東営業所 中部営業所 関西営業所 ● 開発・生産(工場・事業所) 古河事業所 桃生工場 福島工場 新潟工場 ● 連結子会社(製造・販売) 四国電線株式会社 株式会社新潟電子

●所有者別株式分布状況



当社ホームページのご案内

<http://www.hewtech.co.jp/>

IR情報をはじめ、当社をよりご理解いただくための情報を掲載しております。ぜひ一度ご覧ください。